

Swatchを生み出したCreaholic社の 破壊的イノベーション・デザインの方法論

エルマー・モック氏は、世界最大の時計メーカーSwatch社創業時に製品としてのSwatchを生み出した伝説的なスイスのシリアル・イノベーターです。氏は現在、破壊的イノベーションとを特徴とするCreaholic社で数々の製品・サービスを生み出しています。

今回、スイス大使館でのイベントのために来日する氏に声をかけ、特別にFuture Center Alliance Japan (FCAJ) と Japan Innovatiom Network (JIN) が共催でこのイベントが実現しました。ケーススタディも含めて、同氏の知識創造哲学を知るよい機会となると思います。

開催概要

- 日時：2015年4月13日（月）午後3～6時
- 場所：大手町フィナンシャルシティカンファレンスセンター（日本政策投資銀行）
<http://www.dbj-r.jp/access.html>
地下鉄：丸ノ内線 大手町駅A1出口直結、E1・A4出口からもアクセス可能
JR：東京駅丸の内北口より7分
- 参加費：15,000円（消費税込） ※ 事前振込み、振込方法は申し込み後にメールにてご案内します
- 申込方法：件名を「エルマー・モック氏セミナー申込」として、所属、氏名、氏名ふりがな、メールアドレスを明記の上、futurecenter_info@ikls.orgまでメールでお申込みください
先着受付、定員が埋まった段階で締め切りとさせていただきます
- タイムスケジュール（予定）
 - 15:00 ご挨拶・紹介
 - 15:15-17:15 エルマー・モック氏レクチャー（逐次通訳）と討議
 - 17:15-18:00 JINとFCAJについてのご案内



スピーカー紹介

□ エルマー・モック氏



1956年生まれ。1976年にマイクロ技術、1978年にプラスチック技術のエンジニアとして工学課程を修了。1980年に、現在のスウォッチの源流となる時計を開発した共同発明家の一人。その後、1985年に至るまで、リーダーの一人として、スウォッチのプロジェクトを牽引。1986年に、新しい技術及び製品開発の事業化において、破壊的イノベーションに特化したコンサルティング会社 Creaholic 社を設立。異なる専門家で構成された30のチームが、様々な業界のグローバル企業を対象に750以上のプロジェクトを手掛けている。Creaholic 社は多数の賞を受賞しており、180を超える特許群も取得。エルマ・モック氏は、Creaholic 社の代表を務めながら、Creaholic 社のスピンオフ（WoodWelding社・Miniswys社・Smixin社）の役員を兼任。

□ MC：紺野 登

一般社団法人Japan Innovation Network 代表理事
KIRO株式会社(Knowledge Innovation Research Office) 代表
多摩大学大学院教授（知識経営論）
慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科(SDM)特別招聘教授。京都工芸繊維大学新世代オフィス研究センター(NEO)特任教授、東京大学i.schoolエグゼクティブ・フェロー。日建設計顧問。早稲田大学理工学部建築学科卒業。博士（経営情報学）。

主催：一般社団法人 Japan Innovation Network、Futurecenter Alliance of Japan (FCAJ)、協力：株式会社日本政策投資銀行
問い合わせ先：一般社団法人 知識リーダーシップ総合研究所 (FCAJ事務局) futurecenter_info@ikls.org